

〔第3種郵便物認可〕

# 中国電

## 作業工程再調整へ

### 上関原発 ボーリング調査遅れ

上関町で上関原発建設を計画する中国電力(広島市)は10日、予定地海域での海上ボーリング調査の準備作業を16日まで見送ることを明らかにした。準備作業は、建設に反対する住民による海上での抗議行動や荒天により大幅に遅れている。一方、調査のための海域の占用許可は来年1月30日までと期限が迫っており、中国電は作業工程を見直すとしている。

【松本昌樹】

中国電は11月8〜13日で準備作業を終了し、14日にはボーリング調査に着手する予定だった。しかし、住民側は連日漁船を出し

て抗議の姿勢を示し、中国電は社員数人が船に乗って漁船を1隻ずつ回って移動を求めるといふやり取りが繰り返されていった。

調査では海底を約60センチ掘削するが、中国電は1日当たり約2センチを掘削するとしており、ボーリングだけで30日を要するとみられる。

中国電は、台船を所有する会社や測量、掘削調査を担当する各社と作業工程を再調整したうえで、期限内で調査を終了するとしている。

今月に入ってからはい西風で海が荒れる日が多く、中国電が途中で交渉を諦めて引き上げることもあった。